



座間小キャラクター
ざまたん

校長のつぼやき

座間市立座間小学校
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つづやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが…。なのでつぼやき…。

【連合音楽会】



10月1日、連合音楽会が開催されました。例年、ハーモニーホール座間で開催されていましたが、昨年から改修工事の為、11校を3グループに分けて、学校を会場に行なっています。来年度までこの形です。

座間小学校も会場の一つで、本校には、入谷小学校、立野台小学校、中原小学校の4年生が来校しました。

当日は、4年生のみの参加ですので、本番を見ることができない学年と4年生の保護者のために、事前にお披露目会を開きました。

No.23でお伝えした時は、まだまだ粗削りだった声が、見事な仕上がりに驚き！

講師のご指導のたまものです。学年の先生もがんばりました！そして何といっても子どもの持つポテンシャル。学校にいと、こういった場面に出会えるのが嬉しいです。

実は、私も小学4年生の時に連合音楽会に出ました。他市ですが、4年生全員ではなくて、4年生のひとクラスが代表でした。人数が多かったからでしょう。

なぜ代表になったのかはわかりません。今思えば、担任の先生が音楽好きだったから？でしょうか。何にしても、いい経験でした。一生懸命練習してステージで歌ったことを、今でも鮮明に覚えています。

今年も学年みんなが経験できたことは、本当に良かったです。緊張しながら成長する瞬間は、見ていて感動します。

【こぼれ話】6年生は、ハーモニーホールが改修工事に入る前、最後に大ホールで開催された学年です。

ハーモニーホールで歌えてラッキー、って思ってるかなと思いきや、そうでもない子もいるようです。なぜなら、ホールまでバス移動の為、給食の時間が早くなり、献立が簡単メニューになってしまったから。子どもにとって、日々の給食は思い出に残るほど大切なんですね。

【よもやま話】

あるクラスの新聞係さんから質問をいただきました。

①座間小学校はどういうところですか？ ②どうして校長先生になったの？
③みんなにどのように成長してほしい？ ④校長先生になってよかったこと。
といった4つの質問です。

答えに一番苦労したのが、②です。

「どうして」と言われてもなあ…難しい事情はさておき…

「校長先生もはじめはクラスのたんになの先生でした。20年いじょう前に座間小学校にいたんですよ。その時は、クラスのみんなが楽しく学校に来れるようにいつも考えていました。今は、全員が楽しくなるような学校にしたいと思って校長先生になりました。」

という答えに。

担任の頃は、とにかく子どもを笑わせることに全力を注いでいました。冗談やギャグが、まったくウケないときはへこみましたが、明日こそは！と、リベンジの日々。

今はそんな機会もありますが、志はかわっていません。子どもは、笑っている時が一番かわいいです。